取扱説明

■ FVS-W形 監視電圧整定手順

設定表示NP

AC63.5V	AC63.5V
DC100V	AC100V
DC110V	AC110V
DC200V	AC200V
DC220V	AC220V

⚠設定電圧変更時にも、使用致しますので保管下さい

設定表示NP貼付け位置
（設定後貼付け）

FVS-W
UNDER1
UNDER2
POW
SW

整定値の設定
（ペンプッシュデジタルスイッチ）

監視入力の設定
整定基準電圧の設定
（ディップスイッチ）

●監視入力の設定
SW1→ON:AC、OFF:DC

●整定（SET）電圧の設定
SW2～SW5→OFF:63.5V
SW2→ON:100V
SW3→ON:110V
SW4→ON:200V
SW5→ON:220V

1．監視入力の設定

・ディップスイッチNo.1の操作により監視入力の直流又は交流を選択します。
・交流の場合にはON、直流の場合にはOFFにしてください。

2．整定基準電圧の設定

・ディップスイッチNo.2、3、4、5の操作により整定基準電圧を選択します。
・No.2～5全てがOFFの場合には63.5V、No.2のみONの場合には100V、No.3のみONの場合には110V、No.4のみONの場合には200V、No.5のみONの場合には220Vとなります。

3．整定値の設定

・ペンプッシュデジタルスイッチにて監視電圧の整定値を設定してください。
・監視電圧は「 整定基準電圧 － 整定基準電圧 × 整定値（パーセント）」となります。
ex.　整定基準電圧 100V、UNDER1側整定値 40（パーセント）、UNDER2側整定値 70（パーセント）の場合、
上記式に当てはめて
UNDER1側「100V － 100V × 40％ ＝ 60V」となり、UNDER1側監視電圧は60Vとなります。
UNDER2側「100V － 100V × 70％ ＝ 30V」となり、UNDER2側監視電圧は30Vとなります。

4．電圧シールの貼付

・設定が完了しましたら付属の設定表示NPから２．で設定した整定基準電圧のシールを貼付してください。

⚠ 整定時のご注意

電圧監視状態での整定は、誤表示・誤出力の恐れがございますので、できる限り非監視状態で整定作業を行ってください。